
第一章 【 ピアノと天使 】

あゆみかん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

第一章 【ピアノと天使】

【Nコード】

N3014F

【作者名】

あゆみかん

【あらすじ】

【文学ノファンタジーノシリアスノ短編】 第一章。二章はない。ピアノの中からこちらの世界へ。グレンはピアノを弾き続ける。天使は話す。名前はツバサ。君と僕とは ある音楽家の人生観をベースに短く仕立ててみた作品。

ピアノの中からこちらの世界へ。背に羽のついた天使が現れた。

ここはグレンが17の頃に住んでいた孤島の洋館で、彼に与えられた広い部屋だった。「こんにちは」

可愛らしい天使。しかしグレンは驚かなかった。一心にピアノを弾き続ける……天使はグレンの端正な顔立ちを見つめた。

「無関心な方ね。あなたが人を好きになるなんて事があるのかしら」と、余計な事をぺらぺらと話す天使だった。

ふと、無関心、無感情という連想で思いついた事を口にした。

「知ってる？ サイコロの話なんだけれど。出る目の確率は6分の1だと思っ込んでいたのに、残念。実はそうじゃないって話」

一人で勝手に話を展開させる。

「一面ごとに彫られた数のおかげで微妙にサイコロの確率バランスは崩れていたの。人は知らずにサイを振るう。6分の1じゃないのに。何も知らずに自然任せだと……何も知らずに」

あはは、と愉快そうに天使は笑った。

「自分のこれからの行動を全てダイスに任せようなんてお医者もいたわ。人生の選択を。古い本のお話よ。懐かしいけれど」

ひとしきり笑い終えてグレンを見つめる。黒く艶光りしたグランドピアノの上で片膝を曲げて、鍵盤にしか気にかけてない彼をジッと見ている。「ねえ、あなたのお名前は？ 私はツバサ」

ツバサ。翼、ウイング、羽。その羽は、何の為に……？

「私が天使だという事の証明」 天使は好き勝手に話をしている。

じゃあ、もぎとってやるうか？ ……

グレンは心の中で呟いた。「怖い方ね」天使はクスリと微笑う。

「早くあなたの中のそれに気がついてくれるといいわね。誰かが…
…無理かしら？ あなた、『隠す』のが上手すぎで」

まあね。誰にも気がつかせるつもりは、ない。

「詐欺師みたい」

微笑は無表情、嘲笑に。「あなた自身がサイコロのよう」羽は休
めて。正直と書き皮肉る。小綺麗な鏡を盾にお飾り言葉は撥ね返さ
れる。

皆、騙されるがいい。どうせ喜ぶだろう……

「ふふ」また微笑みに。暫く天使はグレンの指から奏でられる幽玄
で美しい伴奏を心地よく聴いていたが、やがて……息苦しくなっ
てくる。

はあはあと、呼吸は乱れた。苦しくてたまらない。

天使はピアノの壇上から バタリと落ちた。「どうして……？」

疑問を投げかける。青の逆光にグレンは晒されて。踊り動く手は
休める事はなく、曲はファイナレを迎えている。

グレンは言った。

「空気の成分が、君の住んでいた所と違うんだろう。早く帰ればい
い」

天使はため息をついた……とても疲れたような吐息を。

「空気が……」天使は冷笑の床で嘆き大窓からの月を見上げた。

「どちらとも汚れている訳でも澄んでいる訳でもないのにな……」

グレンは言った。鏡の盾を使う。

「君とは住む世界が違うんだよ……だけど君は君、僕は僕」

アナザーワールド。

別世界。開けるとすぐだ。

誰でも、その扉とは出会う機会には恵まれよう

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3014f/>

第一章【ピアノと天使】

2010年11月26日06時52分発行